夢と志【学校通信】

平成 25 年 10 月 28 日

第 56 号

西中の風

伊丹市立西中学校長
豊田　實

～『信頼と笑顔』毎日1,500の思いやりあふれる学校生活 ～

「テーマはパレット」

絵具をまぜ合せる板のことです。

生徒たちがまざり合う、協調性を発揮する、そして美しい色彩をつくる文化祭を、という思いが込められています。生徒会リーダーたちのアイデアです。

文化祭開会セレモニーでお目見えした全校生徒による製作品「巨大な貼り絵」は圧巻です。観客は、芸術性を追求しようとするステージ発表を十分に楽しみました。これからの教科学習による作品展示も楽しみです。合唱コンクールの成果は３年生がお手本となり、学年進級とともにより高い歌唱力が培われていることは喜びです。クラス合唱をつくる過程では教室から流れ出す生徒たちの歌声に心やすらいでおりました。見事に指揮者、ピアノ伴奏者、コーラスグループによって鑑賞の場を演出してくれました。よい育ちをしている。すばらしい学校ですね、と絶賛の声が寄せられます。「すばらしいと感嘆の声を上げる人」「感動して涙があふれそうになる人」「歌声で心に清らかさを感じる人」、生徒たちも保護者の皆様が合唱を楽しまれたことに心から満足していることと存じます。多くの皆様にご来校願い、生徒、職員と共に芸術の秋を満喫していただき厚くお礼申し上げます。

3年生修学旅行体験をコントで演じる

【 信頼 ⟺ 一人一人の成績の伸びを大切にしたい】

11/1(金)、第2回実力テスト5教科実施
（テスト範囲は先週木曜日に配布）

2月～3月、生徒たちが受検（受験）する際の得点を想定しています。進路指導の資料ともなり、日常の学習で積み重ねた成績をベースとして志望先と将来身に付けたい資格やキャリアについて相談し、予備懇談及び12月懇談会で卒業後の進学先等を決めて新しい生活に向かうことになります。

第1回実力テスト（10/3実施分）につきましては、先に実施された全国学力テストに続き優秀な得点力を示しています。そして、私ども教師が大切にしなければならないことは、生徒一人一人の個人内の成績結果を引き上げることです。

１１月は勉強月間

※11月は勉強が一層充実する月間です。例えば多くの学校が11月に研究発表会を開催することにも表れています。教育活動には特別活動（旅行・集団宿泊行事、体育的行事、文化（芸術）的行事、儀式的行事他）があり、次々と1年間を通して行われます。私見ですが、学校では生活サイクルが比較的シンプルになる傾向は11月と2月と考えています。

最優秀受賞クラスに授与

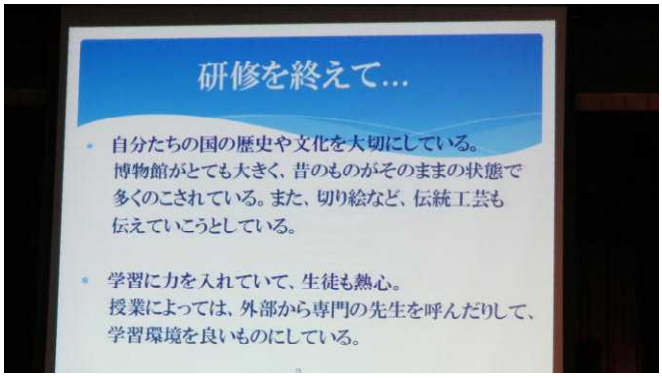
（※近日、最優秀賞受賞曲をホームページにアップします。ぜひ、アクセスしてお楽しみください）

次のページもごらんください

合唱コンクールギャラリー席

トライやるウィーク発表

伊丹市国際交流学生代表団佛山市派遣生徒報告



修学旅行平和学習（長崎）

１年林間学校体験発表